



未来

第25号

平成25年
1月1日



2013年の新年を迎えて

院長 中井 志郎

新年明けましておめでとうございます。清々しい平成25年の年頭にあたり、心から新年のお慶びを申し上げます。

去年は、オリンピックの年で「金」の文字に代表された年でした。政治の世界では、3年続いた民主党が、せっかくのチャンスに十分な結果を出せず、国民からそっぽを向かれてしまいました。

今年は干支の「癸巳みづのとみ」にあたります。陰気が全く隠れ、陽気が出て、万物が表面に現れる時です。新風が吹きそうです。

連合会病院は、新しい5ヶ年計画を策定して、

目的に向かって前進して行かねばなりません。広島記念病院は、昭和22年12月より66年の歴史を持ち、地域支援病院として、地域住民、及び開業医の先生方から厚い信頼を得て来ています。

現在の診療体制は、消化器疾患、特に消化器がんを得意とする、内科、外科の診療に併せて、女性に優しい病院として産婦人科に力を入れて来ました。地域医療のニーズに応える紹介型病院として、都市型の地域支援病院機能を維持し、がん診療支援病院として地域完結型医療を継続していきます。

◆病院の理念◆

- 1.患者の皆様が安心して、受診できる、安らぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。
- 2.地域の中核病院として、かかりつけ医と協力し、患者の皆様を中心とした、安全かつ質の高い医療を提供する。

◆事業目的と戦略◆

1.患者サービスの改善・充実

- ①患者満足度向上の為、患者相談支援センターの充実
- ②接遇のさらなる徹底
- ③インフォームド・コンセントの充実
- ④院外への看護支援の参加

2.医療の質の向上

- ①5S活動の継続
- ②医療安全、感染予防、安心と信頼のための活動
- ③こだわりの医療の展開

3.職員満足度の向上

- ①優秀な医療従事者育成の為の資格取得サポート体制の構築
- ②優秀な人材育成の為のプログラムの作成

4.医療情報の作成及び公開

- ①KKRころネット広島の拡大
- ②診療情報の分析及び公開
- ③ホームページの充実、情報発信等です。



昨年、サンフレッチェが初優勝しました。森保 一監督の言葉には、
「優勝するためには」

- (1) 個人のブランド力を高める努力を継続すること。
- (2) いい準備、ベストを尽くすために、自分に時間をかける。
- (3) 楽しく、厳しく、向上心を持つ。

等があります。

患者に選ばれる病院になるためには、職員全員が、個々の持ち場でブランド力を向上させる努力の継続が必要です。皆様の研鑽をお願い致します。

連携医療機関紹介

バスセンター佐々木内科

「患者様の訴えをよく聴き、適切に対応出来る様に」

●開業されたのはいつですか

平成10年3月に広島記念病院を退職後開院しました。

●毎日の診療で心がけておられる事はなんですか

患者の訴えをよく聴き、適切に対応する事をこころがけています。

●先生のご趣味はロードバイクだそうですね

8年前に親しい先生に誘われて始めました。今は仲間が増えてHMCC(Hiroshima Medical Cycling Club)が誕生して、チームジャージもつくり、中国地方各地の大会に参加しています。



●広島記念病院はどのような存在の病院ですか

診断がはっきりしたときに見てくれる病院はたくさんありますが、記念病院ははっきりしない時、困った時に断らずに気持ちよく受けもらえる病院です。ただ診療科が少ないので紹介をするときに考える事もありますね。紹介の際は患者さんの希望に沿いますが、消化器疾患の場合はまずは記念病院を考えています。



【取材後記】

バスセンター佐々木内科はアクア広島センター街医療センターの中にあり、交通の便が良く遠方から通院される方も多そうです。

先生には、当院の地域医療支援病院に関する運営委員会で、委員長をさせていただいており、日頃から大変お世話になっています。

お伺いした日も、先生はじめスタッフの皆様にご温かく接していただきました。



バスセンター佐々木内科(アクア8F)

【電話】082-225-3311

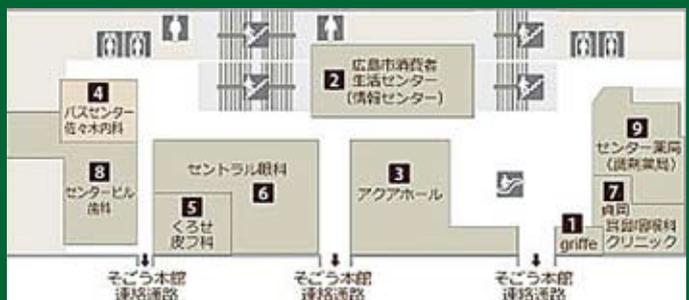
【休診】毎週火曜日・第2・第4日曜日・祝祭日

【診察時間】

	月	火	水	木	金	土	日
10:00~13:00	○	×	○	○	○	○	△
14:30~18:00	○	×	○	○	○	※	×

【昼休み】13:00~14:30

【その他】※…土曜日の診療時間は17:00まで
△…第1・3・5日曜は午前診療のみ



中央検査科

中央検査科技師長 石竹 久仁

中央検査科について紹介いたします。中央検査科は検体検査部門、病理検査部門、生理検査部門の3部門から構成されており、各部門は密接な連携を図り運営されています。スタッフは、隅井医長(診療部長兼務)をはじめ、石竹技師長以下10名の臨床検査技師が業務を行っています。また、病理診断は、県立広島大学の嶋本先生に、術中迅速組織診断は、広島大学大学院医歯薬保健学研究院の大上先生にお願いしています。心エコー検査やトレッドミル検査は、技師だけでなく広島大学循環器内科の梶原先生にもお願いしています。当検査科職員の半数は、超音波検査士や細胞検査士などをはじめとする各種学会認定資格を保持しており、知識や技術の向上に努めています。また、専門性を重視しながらも日々、各技師がそれぞれ目標を持ち、定期的ローテーションを継続することで全体のレベルアップを図り、夜間・休日も24時間オンコール体制で診療支援を行っています。



中央検査科技師長 石竹 久仁

各部門における業務を簡単に説明します。

①検体検査部門

検体検査部門は、患者様から採取された血液、尿、便などを様々な分析装置を使用し、測定しています。この他にも、輸血による副作用を防ぐ目的で行われる不規則抗体スクリーニング検査(患者様の血液中で臨床的意義のある抗体をスクリーニングする検査)や交差適合試験(患者様の血液と輸血用血液を反応させ、凝集の有無を確認する検査)など、様々な検査を行っています。各スタッフは患者様の採血後の診察がスムーズに行える様、診察前の迅速報告を心がけていま



生化学検査風景

す。また、常に精度の高い結果報告が行える様、毎日の院内で行われる精度管理や分析機器のメンテナンスはもちろんのこと、年3回の外部精度管理調査や標準化事業にも積極的に参加しています。平成24年には日本臨床衛生検査技師会から精度保証施設認証を授与されています。

②病理検査部門

病理検査部門は主に、内視鏡検査や手術によって採取された胃や大腸などの組織材料から標本作製し、病理医が最終的な診断を行う組織診検査や、婦人科検診のスミアや腹水、胸水、尿などの細胞診検査は、専門の細胞検査士や専門医が行っています。近年では、大腸癌や胃癌における化学療法薬の投与判断目的としてKRAS遺伝子変異解析やHer-2タンパクの検査も増加しています。また、平成24年7月よりバーチャルスライドシステムが稼働し、専用回線を使用した遠隔による迅速組織診断やネットワークを利用した病理医間でのコンサルテーション業務が開始されました。



病理検査実習風景

③生理検査部門

生理検査部門は、患者様の体に様々な機械や器具を取り付け、生体内の生理的な情報を検査する部門です。主には、心電図検査や心臓・腹部エコー検査、肺機能検査や脳波検査、新生児聴覚検査などを行っています。また、平成23年からは最近の健康志向に対応すべく血管年齢(CAVI/ABI)の測定や睡眠時無呼吸症候群のスクリーニングを目的とした終夜睡眠ポリグラフィーも行っていきます。



腹部エコー検査風景

検査業務以外では、学会発表や部内勉強会の開催、平成23年には厚労省および文科省から山陽女子短期大学の臨地実習病院の指定を受け、長期実習生の受け入れを始めました。また、臨床検査の情報発信を目的とした「検査のパレット」を随時発行、ホームページに掲載していますので是非皆様ご覧ください。

最後に中央検査科の理念を紹介します。

- 1.患者様にとって有益な検査室になること。
- 2.チーム医療へ参画すること。
- 3.病院の方向性を考えた検査室運営を行うこと。

以上、中央検査科の紹介でした。



技師スタッフ一同

【検査のパレットURL】

<http://www.kkrhiroshimakenen-hp.org/kakuka/kensa/palette.html>

栄養サポート飲料 総選挙開催！！

NST委員会 北野 旭美

このたびNST（栄養サポートチーム）の企画で、スタッフによる投票で栄養サポート飲料の採用品を決める「総選挙」を開催致しましたので、ご紹介させていただきます。

当院では少量で高カロリーの摂取できる飲み物のことを「栄養サポート飲料」と呼び、食事摂取量が十分ではない患者様の栄養改善を目的に使用しております。栄養サポート飲料は各メーカーから様々な商品が発売されていますが、現在主流となっているのは125mlで200kcalが補給できるタイプのもので、3大栄養素のバランス、ビタミンやミネラルなどにも配慮されており、栄養的には優れているのですが、なかなか飲んでくださらないのが現状です。元々食欲のない患者様が対象であるので難しいところなのですが、味の問題もあるのではないかと考え、スタッフによる投票で採用品を決定しようと、この「総選挙」を企画しました。

各メーカーに協力していただき、サンプルを取り寄せてみましたところ、41種類も集まりました。これを全て試飲するのは大変なのですが、6名の精鋭(?)で1種類ずつ試飲し、意見を出し合いながら14種類に絞りこみ、この14種類をなるべく多くのスタッフに試飲してもらって、投票することとなりました。14種類の中には、定番のコーヒー味、いちご味、バナナ味の他に、マンゴー味、キャラメル味、コーンスープ味など、ちょっと変わった味も入っていました。



当日は医師、看護師、薬剤師、事務職員、栄養士等、49名のスタッフが投票に参加されました。看護部長、事務部長にも投票に参加していただきました。甘いものが苦手なスタッフは少々しんどかったようで、「これはきつい」「無理!」などと言う声も聞かれましたが、皆様とても楽しそうでした。

栄養サポート飲料を実際に飲む機会が少ないスタッフにとっては、良い経験になったのではないかと思います。今後、患者様におすすめする際にも、いろんなアドバイスができるのではないのでしょうか。そして、多くのスタッフが栄養管理に興味を持ってもらえるきっかけとなれば、NSTとしてはうれしい限りです。



投票の結果、得票数の多かった8種類が採用となり、徐々に旧採用品からの切り替えを行っております。患者様からの評判は上々、とまではいかないかもしれませんが、概ね良好である印象です。スタッフの投票によって決定した栄養サポート飲料が患者様にも受け入れられ、栄養改善の一助となることを願っております。

NST委員会では、全スタッフの知識向上を目的に、月に1回「NST勉強会」を開催しております。座って聞く勉強以外にも、今回のような楽しい企画をまた計画したいと思います。

第13回KKR介護老人保健施設連絡協議会の開催について

介護老人保健施設 記念寿
事務 早川 正紀



11月16日(金)・17日(土)の2日間、広島記念病院とKKRホテル広島にて、第13回KKR介護老人保健施設連絡協議会を開催した。同じ国家公務員共済組合連合会の老健施設として東京共済病院 老健ケアなかめぐろ、東海病院 老健ちよだ、舞鶴共済病院 老健すこやか、森の3施設24名が参加され、広島記念病院・老健記念寿からも30名が参加した。

マンネリ化の打破を合言葉に、半年前から準備を進め、①24年度介護報酬改定で示された、老健の目指す方向を全員で確認する。②各施設アンケートにみられた、職員のモチベーションアップに関する二つをテーマに掲げた。

介護老人保健施設 みつぎの苑 所長 山本明芳氏による「平成24年度介護報酬改定と老健の目指す方向」の講演を拝聴した。今回の介護報酬改定は、介護職員処遇改善加算を除くと0.8%のマイナス改定である。在宅強化型老健を目指すにはハードルが高く、しかも稼働率に注意をしておかなければ減収になる危険もある。記念寿としては、理念にも謳っている在宅復帰を目指さなければ老健としての役割を果たすことができない。

17日には、(株)アステム 経営支援部コンサルティング室 部長 小浦嘉郎氏に「利用者の方々に感動を得てもらう介護とは」について

講演とケーススタディー等を交えて指導していただいた。自己チェックリストによる自分の強いところ弱いところの確認では、気づかなかった自分を知る機会になったのではと考える。感動を得てもらう介護の実践は簡単ではない。日々業務の中で、楽しくそして、努めて明るく励むことにより、自分自身が感動を得ることができるのではないかと考える。そのためには、利用者・家族との良好なコミュニケーションを保つことが必要です。

広島県では「地域包括ケア支援センター」が全国に先駆けて設立され、地域包括ケアの言葉はよく見聞きするが、包括ケアの中で老健の立位置はどこになるのか。単なる病院と在宅の中間施設となれば、老健の存在自体が危うくなることも考えられる。訪問看護・介護は現在の老健では認められていない。

地域の中で、地域包括支援センターを中心に、各施設が連携し、地域の方々をまきこんだネットワーク創りに積極的に関わることが必要と感じた。リーダーシップをどの施設が取るかではなく、それぞれの施設が強い意志を持つことが必要と考えます。

2日間の連絡協議会を終え、学んだことを実践してこそ意味があると心に刻んで、利用者・家族の笑顔を糧に前進あるのみ。



広島記念病院「理念」「憲章」

理 念

患者の皆様が、安心して受診できる、やすらぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。

憲 章

1. 私達は、「癒しの心」を医療の心として職務に専念します。
2. 私達は、患者様の人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します。
3. 私達は、日々自己研鑽に励み、良質で温もりのある、地域に密着した医療を心がけます。
4. 私達は、地域医療体系に参加し各々の持てる機能の連携により、より合理的で効率的な良質の医療に努めます。

地域医療連携室

TEL 082(503)0730

FAX 082(503)1010

代表 広島記念病院

TEL 082(292)1271

FAX 082(292)8175

庶務課

TEL 082(503)1001

内科・外科

FAX 082(503)0722

産婦人科・小児科

FAX 082(503)0723

耳鼻科・皮膚科・泌尿器科

FAX 082(503)0731

4病棟

FAX 082(503)1014

5病棟

FAX 082(503)1015

6病棟

FAX 082(503)1016

7病棟

FAX 082(503)1017

8病棟

FAX 082(503)1018

外来診療担当表

平成24年8月28日現在

診療科	受付時間	区 分	月	火	水	木	金	土
内 科	8:30~11:00	一 診	隅 井	日 高	隅 井	隅 井	津 賀	当 番 医
		二 診	江 口	田 村	津 賀	江 口	田 村	
		三 診	炭 田	児 玉	炭 田	児 玉	山 本	
総合診療科	8:30~11:00		横 崎		串 畑		休 診	
外 科	8:30~11:00	一 診	藤 本	中 井	藤 本	宮 本	中 井	当 番 医
		二 診	宮 本	横 山	坂 下	横 山	坂 下	
	13:00~14:30		藤 本	中 井		中 井		
			手 術	手 術	手 術	手 術	手 術	
産婦人科	8:30~11:00	一 診	中 野	横 田	中 野	吉 本	横 田	休 診
		二 診	吉 本	羽 原	吉 本	羽 原	中 野	
	13:00~14:30		横 田	手 術	中 野	手 術	吉 本	
			二 診		羽 原			
小 児 科	8:30~11:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	
	13:00~13:30	健診・予防接種	予防接種	乳児健診(予約)	1ヶ月健診(予約)	予約検査	予防接種	
	14:30~16:00	一般診療	藤 井	藤 井		岸	石川、又は小林	
耳 鼻 咽 喉 科	8:30~11:00	一 診	長 田		長 田		立川、又は杉本	
		二 診						
皮 膚 科	8:30~11:00		河 合				森 桶	
泌 尿 器 科	8:30~11:00			井 上			宮 本	
眼 科	8:30~11:00	初・再診	戸 田	藤 東		藤 東		
歯 科	8:30~11:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	294-7858 広島記念診療所
				香 川			堀	
	13:00~16:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	

* (注) 土曜日は休診ですが、内科一診、外科一診は診察しております。

歯科を除く各科とも再診は7:30から受付けています。

■部分は女性医師です。

広島記念病院案内図



交通のご案内

JR 広島駅より市内電車宮島行き・己斐行・江波行にて、
本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分
広島バス商工センター行き・祇園大橋行きにて
本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分
広島駅前よりタクシーで約10分

駐車場

立体駐車場72台、平面駐車場10台
身障者専用駐車場3台

詳細は病院ホームページをご覧ください